



ことば遊び ～早口ことばを言ってみよう！～

口や舌が滑らかに動くと、ことばの音から音へ滑らかにつながることができ、はっきりと発音したり、相手に伝わりやすくなったりします。今回は、これまで紹介してきたことば遊びを踏まえ、ことばの音やリズムの楽しさを味わいながら、早口ことばを言う遊びを紹介します。初めはゆっくり挑戦し、少しずつスピードを早めて遊みましょう。すばやく読むことは、右脳の働きをよくするそうです。家族皆さんで挑戦し、言いにくい面白さも味わいながら楽しみましょう。

☆口と舌の準備体操！ ～首を振らず、口や舌だけ動かしてやってみよう！～

<p>口をしっかり動かすよ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まめまめまめまめ ・ぴぽぴぽぴぽぴぽ ・ぼむぼむぼむぼむ ・ばぶばぶばぶばぶ 	<p>舌先を上歯茎に当てるよ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たてたてたてたて ・たなたなたなたな ・てにてにてにてにて ・のどのどのどのど 	<p>奥舌をしっかり動かすよ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かきかきかきかき ・こげこげこげこげ ・くぎくぎくぎくぎ ・かごかごかごかご
---	---	--

☆早口ことばに挑戦！

- ・どろっぷろぼっと どろっぷろぼっと
- ・かけっこかけて こけかけたこ
- ・にわにはにわ にわとりがいる
- ・あたたかくなると たたかいたくなる
- ・きゅうきょくの こうきゅうひこうき
- ・たかかった かたたたきき
(高かった 肩叩き機)



- ・みぎめみぎみみ みぎみみみぎめ
(右目右耳右耳右目)
- ・まだなぞなのだぞ まだなぞなのだぞ
- ・さるがさかさに さくらにさんびき
- ・あかかまぼこ あおかまぼこ
きかまぼこ ちゃかまぼこ
- ・ちょうちよちよととってちょうだい



わらべうたであそぼう

～わらべうたの魅力～

わらべうたの魅力とは何でしょう。西洋の7音階の童謡が盛んにつくられるようになったのは大正時代で、歴史は浅いものなのです。日本特有の旋律を持つわらべうたは、音域が狭いため、声帯の発達していない子ども達には良い題材です。

長い歴史の中、それぞれの地域に根差した言葉や遊びが生き生きとよみがえるのも素敵だと思っています。それに伴い、童謡をわらべうた遊びに取り入れるような柔軟な子ども達が遊びを変化させてきました。

紙面ではトナエと言われる音階のないものを選んで紹介してきました。

家庭で大人と向きあって育つものと保育園、幼稚園の集団で育つもの両方を大事にしてください。

オモヤノ モチツキ インキョノ モチツキ
イットツイテ ニトツイテ テニツキ アシニツキ
イヤボ～ ～ンボン (向き合い手合わせ遊び)

- ①左掌を右の手で叩く→相手の掌を叩く (オモヤノ)
- ②これをニトツイテまで6回繰り返す
- ③手拍子→相手と両手合わせ (テニツキ)
- ④手拍子→自分の足を打つ (アシニツキ)
- ⑤両手をつないで(イヤ)上下に振る(ボンボン)
速度を速めて遊んでみてくださいね

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。
夢と希望のもてる たからっこを
応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター
〒665-8665 宝塚市東洋町1-1
電話 0797-71-1141(市役所)
0797-77-2132(直通)
FAX 0797-71-1891
E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。